

これから大きく変化していく門真市には  
建築技術職が必要です！！

# 門真市職員採用

【建築技術職】

令和5(2023)年4月採用



門真市まちづくりtopics

庁舎エリア整備を推進

古川橋駅周辺のウォーカブルな  
まちづくりを推進

門真市旧第一中学校跡地の利活用

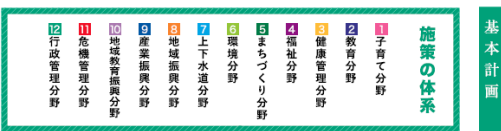
「新しい働き方と公民連携でめざす、  
庁舎エリアのビジョン」メインコンセプト

みんなで描き、みんなでつなぐ  
このまちがキャンパスに

- ・このまちに関わる人たち、市民、事業者、団体、職員・・・ここでは、みんながつながり仲間となって、未来の新しい門真を思い描き、表現する
- ・このまちをキャンパスに、門真らしい新しい働き方、楽しみ方、変化が、次々と生まれていく

# 門真市ってどんなところ？

Kadoma city PLANNING SYSTEM



計画のコンセプト  
 わかる! めぐす! 使える!  
 基本計画  
 計画の位置づけ

位置づけ 包含・引継 継承える 運営・推進

みんなでSDGsに向けた取組を盛りこみ! 創生総合戦略

2025年問題レポート

SDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

門真市 まち・ひと・しごと 創生総合戦略

2025年問題レポート

運営方針

基本計画

1. 若い世代における出産・子育ての希望の実現

2. 地域の魅力を向上し、遊ばれるまちへ

3. 産業の振興と女性が活躍できる場の創出

4. 住んで、幸せを実感できるまちづくり

健康でいきいき暮らせるまち

安心して子育てできるまち

高齢化対策

少子化対策

持続可能な行政運営

時代の変化と多様なニーズに対応する組織文化の確立

「KADOMA」を軸としたまちづくり



「まちの将来像」  
 笑いのたえないまち 門真

まちづくりの方向性

子どもを育みながら地域みんながつながる健康で幸せな地域生活の「まち」に

働きながら、子育てしながら暮らしやすい環境で快適な暮らしを送れる「まち」に

まちづくりの基本目標

01 出産・子育てがしやすく、子どもがたくましく育つまちの実現

02 地域の中で活き活きと、健康で幸せに暮らせるまちの実現

03 安全・安心で快適な住まいと環境のあるまちの実現

04 誰もが活躍できる賑わいと活気あるまちの実現

第6次総合計画策定の経緯

計画の構成・期間

門真市の現状と時代の潮流

まちづくりの方向性

まちづくりの基本目標

## 門真市第6次総合計画の体系



02 門真市の地理的特徴

本市は、大阪府の北東部に位置し、周囲は大阪市・守口市・寝屋川市・大東市と隣接しています。

東西約4.9km、南北約4.3km、面積約12.30km<sup>2</sup>と市域が比較的小さくまとまり、大きな起伏が無く、平坦な地形であることが本市の特徴です。

このため、高齢者・障がいのある人などにとっても暮らしやすく、市内や本市の周辺に行く場合も、車を利用せずに、徒歩や自転車、公共交通機関を利用することにより、便利で快適に暮らせるまちをつくることができます。



## 門真市第6次総合計画

門真市のまちづくりは、門真市第6次総合計画に載っているね



門真市第6次総合計画 検索



# これまでに完成・工事した公共施設(公共建築課)

門真市立砂子みなみこども園新設



門真市営住宅 新築工事



門真市立総合体育館 新設



門真市民文化会館 大規模改修工事



## 建築技術職の業務内容

公共施設に関する計画・設計・積算・施工監理、  
建築及び開発指導・審査・許可、都市計画関連、  
今後の庁舎並びにその周辺の公園及び広場の企  
画、調査及び整備等の業務に従事します。

主な配属先:

- 【都市政策課】【地域整備課】
- 【公共建築課】【建築指導課】
- 【庁舎エリア整備課】
- 【教育企画課】【教育総務課】





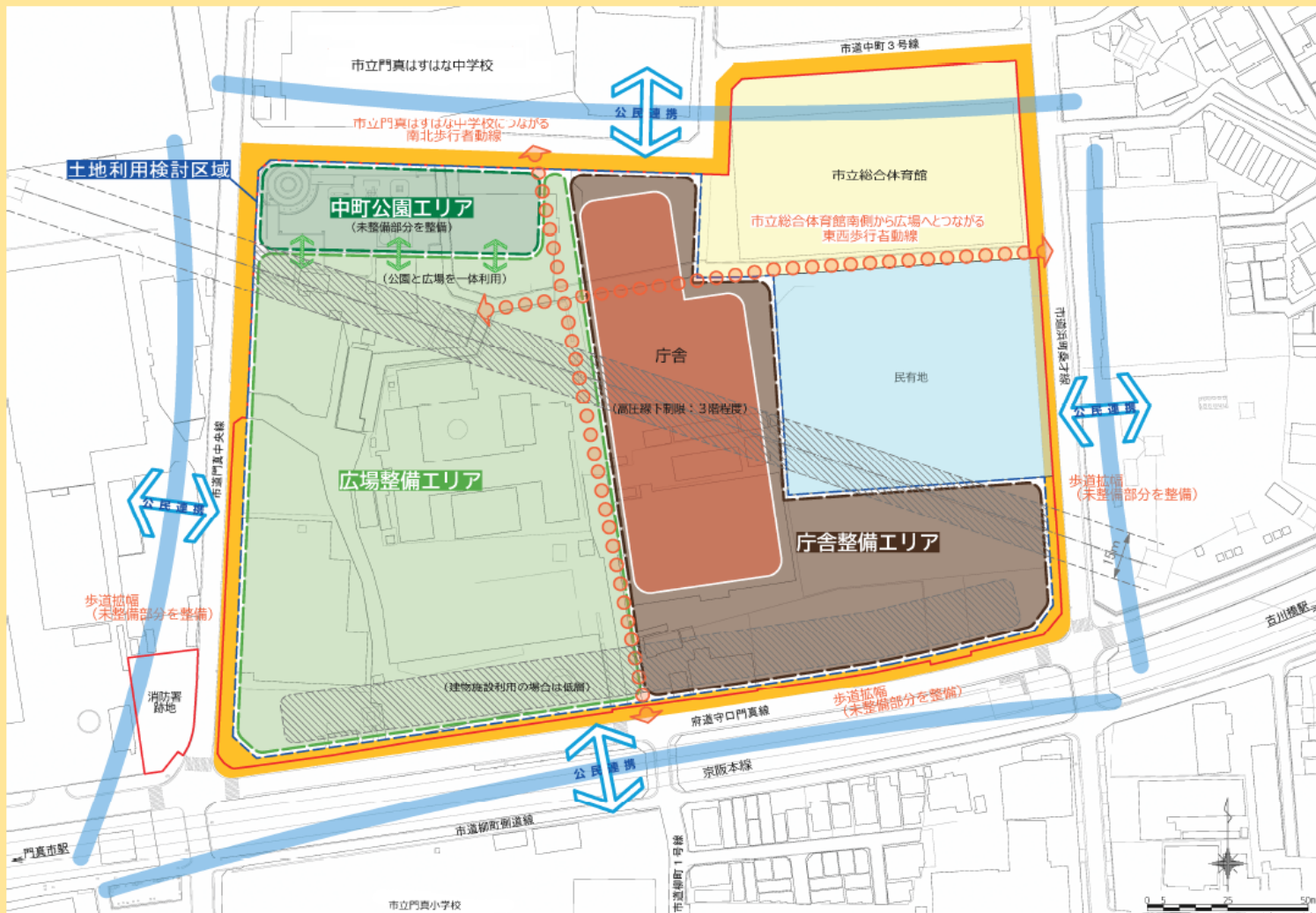
# これからのまちづくり

庁舎エリア整備を推進(庁舎エリア整備課)

## 【まちの顔づくり】

安全・安心で災害に強く、賑わいと交流のある人々が集うまちをつくります

### ゾーニング及び施設配置の方針



#### 土地利用方針

- ▶「防災機能を有する公園」については、多様な活動の実現のため、「広場」とすることが望ましいと考えるが、引き続き関係法令等の調査・研究を進め、検討する。
- ▶国費充当等による土地利用の制限等をふまえ、西側を広場整備エリアと中町公園エリア、東側を庁舎整備エリアとする。
- ▶市立総合体育館等を含めた範囲の用途地のあり方を、周辺まちづくりと一体的に検討する。
- ▶府道守口門真線沿道部は京阪電車からの景観が確保できる程度に建物の高さを制限する。
- ▶高圧線は、災害時のリスク回避、広場の有効活用のために、地中化に向けた関係機関との協議を行う。
- ▶エリアの回遊性を高めるため、南北方向及び東西方向の歩行者動線を確保する(府道守口門真線～市立門真はすな中学校、市立総合体育館南側～広場)。
- ▶民間活力の導入の可能性や、公民連携による賑わいのあるまちづくりについて検討する。
- ▶エリア外周道路の未整備部分の歩道拡幅について協議を行う。

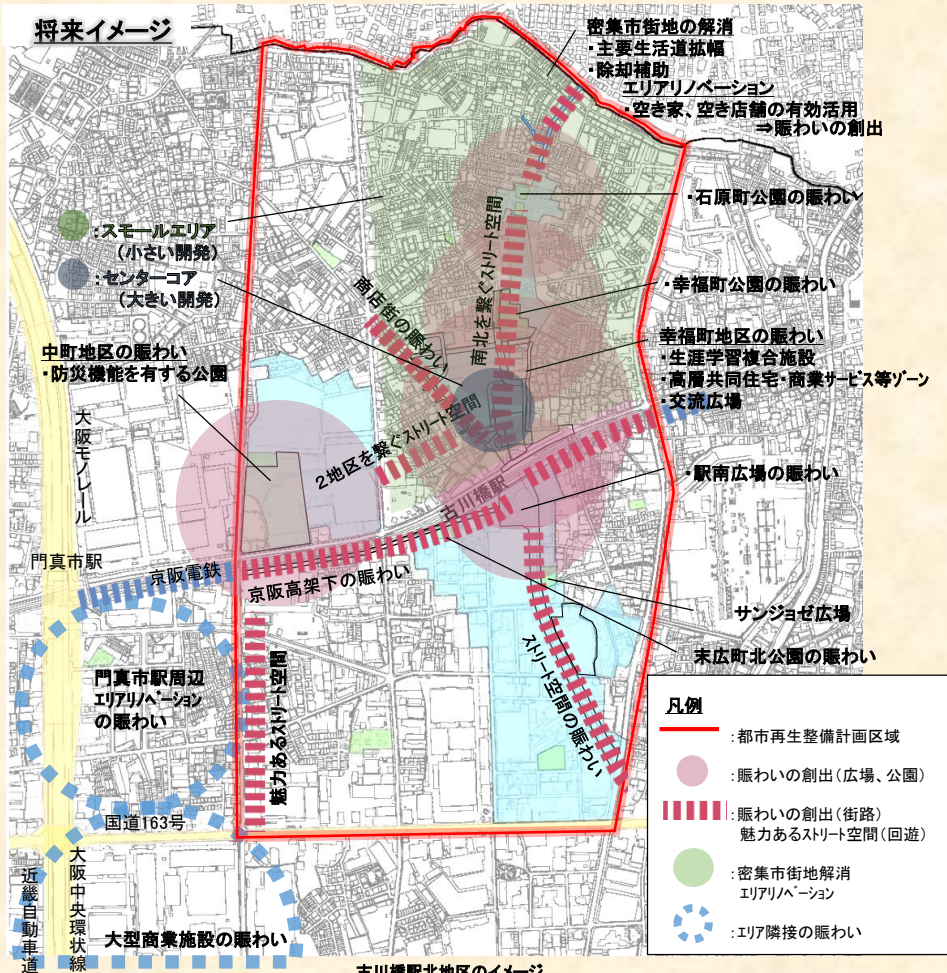
#### 庁舎配置方針

- ▶庁舎は広場により多く接し、一体的利用が可能となるよう、南北方向に配置する。
- ▶現本館・現別館については除却し、新庁舎として一体的に建て替えを行うことで検討を進める。
- ▶庁舎規模は国算定基準(H22 総務省旧基準)等を参考に、今後検討を行う。



# 古川橋駅周辺のウォーカブルなまちづくりを推進(地域整備課)

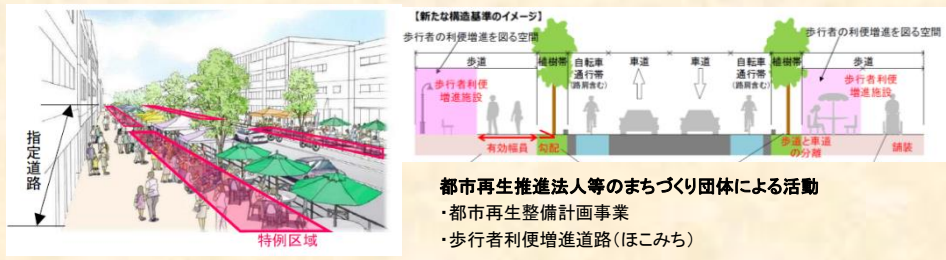
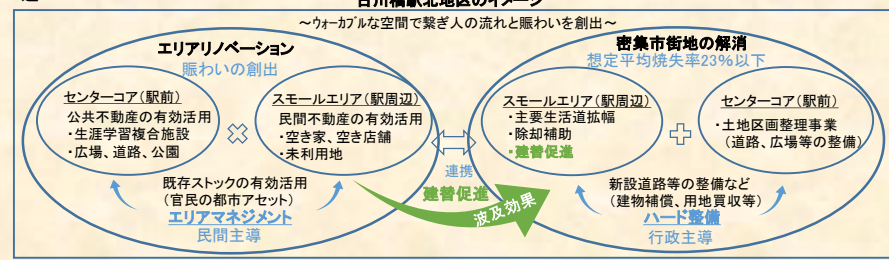
古川橋駅周辺エリア内の既存の道路や広場等をウォーカブルな人中心の空間に転換し、官民連携のまちづくりによる賑わいの創出や回遊性の向上、並びに密集市街地等の再生と併せたレジリエンスの強化を図り、居心地が良く歩きたくなるまちなかを形成し、エリアの価値向上を目指す。



## 古川橋駅南【整備イメージ】



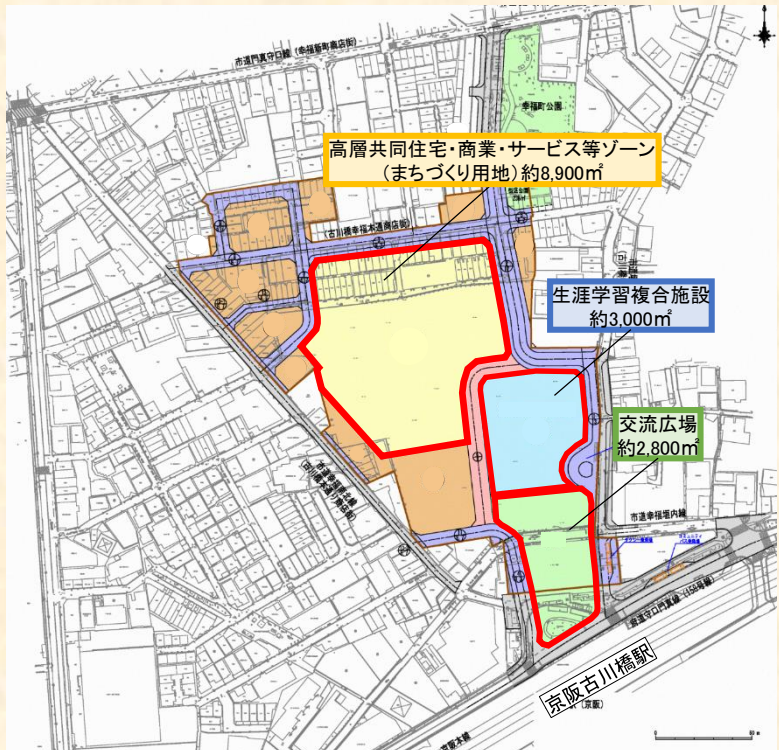
## 市道古川橋駅桑才線(都市計画道路)【整備イメージ】





## 【旧第一中学校跡地活用事業のゾーニング図(平成31年度市決定)】

庁内関係部署における門真市旧第一中学校跡地整備活用方法の検討を踏まえ、事業スキームや各施設の管理・運営方法等を決定。



※敷地の形状・規模等は、土地区画整理事業による仮換地指定をもって確定する

### (仮称)市立生涯学習複合施設

「まちの顔づくり」の観点から、都市景観を構成する上でのランドマークとしての役割を持ち、まちなみや周辺エリアにおけるまちづくりとの調和を図りつつ、多くの市民が自主的・創造的な文化・学習活動を行えるよう支援する施設。また、市民の自律と協働を促し、多様な活動を通じて、地域の新たな出会いと交流の創出、地域コミュニティの活性化を図る場として、令和6年度末の竣工を目指す。

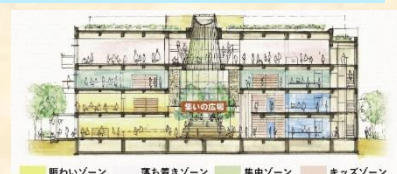
令和2年12月 指定管理者候補者予定者決定  
カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

#### 【事業スキーム】

維持管理・運営は、指定管理者とし、施設整備については、基本設計段階より指定管理者が持つノウハウを反映させる。  
実施設計と建築工事は、DB(デザインビルド)方式により選定された請負者が行い、工事監理については、基本設計を行った設計者が行う。

#### 【管理・運営方法】

図書館については、蓄積性・継続性・公平性が求められる業務等については、市に留保するなど、役割を明確にした上で指定管理者を導入する。さらに、十分な準備期間の確保や現在の図書館運営のノウハウ継承のため、生涯学習複合施設開設の一定期間前から、指定管理者として現図書館の運営させる。  
文化会館については、図書館の指定管理者との一体的な管理運営を実施する。



## 高層共同住宅・商業・サービス等ゾーン(まちづくり用地)

(仮称)市立生涯学習複合施設に隣接する市有地において、事業者の技術やアイデア等を活用し、本市の上位計画を踏まえ、エリアの価値を高めるとともに、本市の魅力アップを先導するまちづくりを進めるため、門真市から市有地を取得し、事業を実施する事業者を公募型プロポーザルにより選定した。  
令和3年10月 まちづくり用地活用事業者決定:【代表法人】住友不動産株式会社、【構成員】京阪電鉄不動産株式会社、ミサワホーム株式会社



■屋外広場(賑わいの輪)



### 【スケジュール】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
生涯学習複合施設		基本設計	実施設計・建築工事		
まちづくり用地 タワーマンション 民間提案施設等		基本設計・実施設計		建築工事	
交流広場			設計	整備工事	

※本スケジュールは予定であり、変更になる可能性があります

### ■ゾーニング・施設配置・動線計画

- 共同住宅と民間提案施設を敷地西側に配置し、交流の輪から「歴史の輪」に向けて「賑わいの輪」と「学びの輪」の2つの広場を配置。
- 東西の「交流の輪」を設置し、人々の回遊性を生み出し、商店街との共存・まちの賑わいを創出

### ■共同住宅(超高層タワーマンション)



- 門真市内No.1の大規模・タワーマンション(共同住宅)。
- 360度顔となるデザインで、門真市民だけでなく他の市からも住みたいと憧れを持たれるようなランドマークを創出。
- モトーンを基調とした都局的で洗練されたデザイン。
- バルコニー手すりの配色を縦方向に分割することで建物ボリュームを分節し、周辺への圧迫感を低減。

### ■屋外広場(学びの輪)



- 交流を誘発する本事業用地の中心的な賑わい空間であり、庇を設置している箇所もある為、雨天時もイベント開催が可能な全天候対応の広場。
- 子どもたちの遊びや多世代交流の空間として機能し、生涯学習複合施設との連携により、学びの機会も提供します。



## 建築技術職員の1日スケジュール(公共建築課)

時間	スケジュール
9:00	業務開始・今日のスケジュール確認、メールチェック
9:15	事務処理
9:30	建設事業打合せ
11:00	工事スケジュールのチェック
12:00	昼食
12:45	事務処理
13:00	設計図面チェック
15:00	工事定例打合せ
16:00	工事書類チェック
17:30	業務終了

公共建築課では、学校、庁舎、市営住宅など市有建築物の建築工事の設計・施工監理を行っています！



(問い合わせ先) 門真市役所 総務部人事課  
〒571-8585 大阪府門真市中町1番1号  
電話番号 06-6902-1231 (大代表)  
Eメール kadoma-saiyou@city.kadoma.osaka.jp  
業務時間 午前9時から午後5時30分まで  
(土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)

## 求める人材像

- ★時代の変化を的確に見極める職員
- ★新たな課題に挑戦する職員
- ★市民に信頼される職員

## 仕事のやりがい等

門真市 先輩職員から受験者へのメッセージ

検索



令和5(2023)年4月1日採用

## 職種・採用予定人数・受験資格

試験区分	職種	採用予定人数	受験資格 <条件を全て満たす必要があります>
E1	建築技術職	若干名	①昭和57年4月2日以降に生まれた人 ②学校教育法による大学(短期大学を含む)、専門学校等若しくは高等学校で建築に関する専門課程を修了し卒業した人
E2 ※1			①昭和57年4月2日以降に生まれた人 ②一級建築士又は二級建築士の資格を有する人

※1 試験区分E2は、第1次試験の事務能力検査・適性検査を免除し、書類選考とします。

試験内容や勤務条件等の詳細について、必ず試験案内をご覧ください！



## 申込方法

申込フォームのみ(オンライン)  
次のQRコードまたはURLから申込URL(申込フォーム):  
<https://logoform.jp/form/JYTH/124626>

QRコード申込フォーム



## 申込受付期限

8月31日(水)17時30分まで(必着)